

湯川記念財団「望月基金」報告書

	申請者氏名	齋藤 佑
論文名	A THz ESR Study under High-Pressure using Hexaaqua Complex Salt Containing High-Spin Metal Ion	
国際会議名	Rocky Mountain Conference on Magnetic Resonance	
開催地	Denver, Colorado, USA	
参加期日	July 21-25, 2019	
<p>参加目的：通算 60 回を迎える北米を中心とした第一線の磁気共鳴研究者の集う本会議で、THz 波を用いた圧力下 ESR 測定の研究成果についてポスター発表を行うとともに、最新の ESR 研究についての情報収集を行う。また、申請者の最近取り組んでいる有機物への圧力下 ESR 測定の応用について、関連の研究者と意見交換を行う。</p>		
<p>会議の状況：学生向けの夏の学校も同時期に行われたため、若手の研究者の発表が多く、特にポスター発表に優秀賞 6 件を含む 15 件の表彰があった。ESR にかかわる物理学、化学、生物学、医学、薬学等の多岐にわたる研究者が一堂に会しながら、活発な議論・意見交換が行われたが、特に本年の会議では、Cu をラベリングした DEER (PELDOR/距離計測) の話題が多かった。</p>		
<p>成果概要：申請者は、有機物の構造が有意に変化する事が期待される圧力領域 (数 MPa から 1GPa) において必要な、計測時の圧力を校正するための標準物質の検討に関するポスター発表を行った。ポスター発表は、2 グループで、1 グループ当たり 2 時間という比較的長い時間が設定され、2 日にわたって行われた。ポスター発表では、いずれの発表も活発な議論・意見交換が行われていた。特に、ウェルカムレセプション後に行われた申請者のポスター発表は、聴衆の絶える事が無く、本会議発起人の Denver 大の Eaton 教授夫妻らを始めとして、様々な分野の研究者に広く関心を持たれ、活発に議論・意見交換を行う事ができ、広く聴衆の関心を得、アピールする事が出来た。申請者自身の発表や、他の発表から今後の研究のアイデアをえられ、有意義に会議を過ごせたと認識している。最後に、望月基金の援助を得、本会議への参加が出来た事、関係する皆様のご尽力により貴重な機会を与えていただいた事に心より感謝申し上げます。</p>		